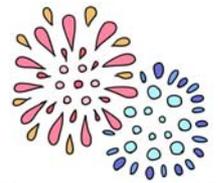


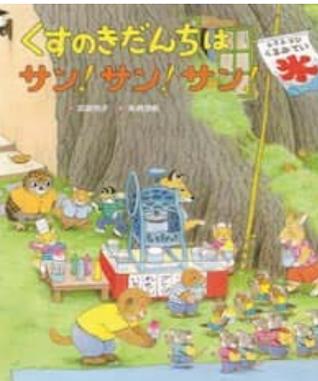


おすすめ児童書8月

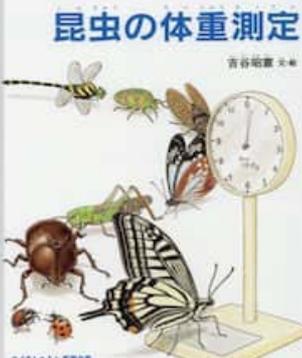


啓林堂書店 外商部
 担当 森川・蔵田・八部・表野
 Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151
 e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp
 啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

	すいかのプール	作 アンニョン・タル 訳 斎藤真理子	¥1,870
<p>真夏のあつつい日、すいかが熟して、ぱかっと割れると、すいかのプールの始まりです。 みんな水着を着て浮き輪を持って、集合です。 すいかの中に飛び込んだり、浸ったり気持ちよさそうに遊んでいます。 それにしても、真っ赤なすいかの果肉やジュースがとってもおいしそうです。</p>			
ISBN 978-4-00-112674-7		岩波書店 : 2018年 発売	
	くすのきだんちはサン!サン!サン!	作 武鹿悦子 絵 末崎茂樹	¥1,320
<p>くすのきだんちのくすの木の下の木陰になっているので、動物たちが集まって涼んでいます。 かき氷屋さんも出て、のんびりしています。 みんながうとうと昼寝をして、目を覚ますと、服やタオルがなくなって・・・。 新しいおきゃくさんが来て、どこかに持って行っちゃったみたいです。 だれなのかな？ くすのきだんちの動物たちは暑い夏もみんな元気です。</p>			
ISBN 978-4-564-01915-9		ひかりのくに : 2022年 発売	

▽ 小学生以上

	バスが来ましたよ	文 由美村嬉々 絵 松本春野	¥1,540
<p>病気のために目が見えなくなってしまった私。白杖を持ってバスを待ちます。 ある日、「バスが来ましたよ」というかわいい声が聞こえてきて、バスに乗るのを助けてくれました。それから毎日バス停で声をかけてくれて、その小学生の女の子が卒業した後も別の子どもが同じように助けてくれました。 そんな親切のリレーのお話は、和歌山で実際にあったお話です。 子どもたちのやさしい気持ちを表しているような、あたたかいタッチで描かれた絵も印象的です。</p>			
ISBN 978-4-7520-1013-5		アリス館 : 2022年 発売	
	昆虫の体重測定	文・絵 吉谷昭憲	¥1,430
<p>昆虫の体重って何グラムか知っていますか。 手のひらにのせても重さを感じないほどの小さい昆虫の体重は、普通のはかりでははかれないのです。 ではどうやってはかるのでしょうか。そして、何グラムなのでしょう。 1円玉と比較したり、オスとメスや幼虫と成虫の体重の違いも教えてくれます。</p>			
ISBN 978-4-8340-8409-2		福音館書店 : 2014年 発売	